



【画面下、ピアノの蓋の上では五人囃子が優雅に楽器を奏でる。変則的ながら、見慣れるとこれもなかなかお洒落ではある】

3月3日は桃の節句。

家は妻と私だけとなってしまったが、毎年、この時期になれば、お内裏様はしっかり登場し、定位置にお座りになる。

そう、我が家のおひな様は、アップライトピアノの上に飾られるのだ。

娘たちがいた頃、それも二人が幼かったときは、棚を組みあげ、家族揃ってはやぎながら飾り付けを楽しんだものだ。

最後に組んだのは何時だっただろう。

今は、いつもこうして昔を思い出しながら二人でひっそりと飾るのだ。

でも、このおひな様に脚光が浴びた事が、つい最近あった。

それは、昨年、一昨年のこの時期、我が家に、外国人のお客様を招いた時であった。

特に女性が多かった昨年は、大変な喜びよう、声をあげ思い出をカメラに残そうといろんな角度からフラッシュの嵐だった。

そして、今年も時は巡り来て、また静かな桃の節句。